

作成日:2017年4月1日
改訂日:2023年3月17日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 エイテストコントロールセット
供給者の会社名称、
住所及び電話番号 積水メディカル株式会社
住所 茨城県稲敷郡阿見町吉原3262-12
電話番号 029-889-2241
FAX番号 029-889-2249
整理番号 82-64-01

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類
健康有害性 皮膚感作性 区分 1

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しない、分類対象外または分類できない。

GHSラベル要素:

絵表示又はシンボル



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H317:アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

注意書き

【安全対策】

P261:粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

P272:汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P280:保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

P302+P352:皮膚に付着した場合:多量の水と石鹼で洗うこと。

P321:特別な処置が必要である(4.応急措置を参照)。

P333+P313:皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。

【廃棄】

P362+P364:汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P501:内容物/容器を国/都道府県/市町村の規制(明示する)に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲 (質量分率:%)	官報公示番号 (化審法・安衛法)	CAS番号
4-ヒドロキシ安息香酸メチル (パラオキシ安息香酸メチル)	2.2	(3)-1585	99-76-3
エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム (2水和物)	2.5	(2)-1265	6381-92-6

4. 応急措置

吸入した場合

被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、うがいをさせ、安静保温に努めること。

気分が悪い時は、医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合

ただちに大量の水で洗い流すこと。

かゆみ、炎症等を生じた時は医師の診断を受けること。

眼に入った場合

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する前に洗濯すること。

ただちに大量の水で15分以上洗い流し、医師の診断を受けること。

	コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合 応急措置をする者の保護に 必要な注意事項	口をすすぎ、大量の水を飲ませて薄め、ただちに医師の診断を受けること。 個人用保護具を着用すること。
医師に対する特別な注意事項	特になし
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	周辺火災の種類に応じて、粉末／二酸化炭素消火器、乾燥砂などを用いる。
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の措置に関する特有 の危険有害性	加熱により容器が破損する恐れがある。 火災によって刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生する恐れがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火活動を行う者の特別な 保護具及び予防措置	消火作業は風上から行い、場合によっては個人保護具を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	ただちに、すべての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 屋内の場合、処理が終わるまで充分換気を行う。 漏出した場所の周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。 風上から作業し、風下の人を非難させる。 こぼれた場合は滑りやすいために注意する。 関係者以外の立ち入りを禁止する。 作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 適切な保護具を着けていないときは、破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。 密閉された場所は換気する。
環境に対する注意事項	流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。本製品は、水質汚濁防止法(排水基準「一般項目」、指定物質)で定めるフェノール類(4-ヒドロキシ安息香酸メチル 2.2w/w%)を含むため、廃棄には留意する。
封じ込め、浄化方法及び機材	乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。危険でなければ漏れを止める。
二次災害の防止策	環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用すること。 密閉された場所は換気する。
安全取扱い注意事項	眼、皮膚との接触を避けること。 飲み込まないこと。 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 使用後は容器を密閉すること。 漏れ、あふれ、飛散しないようにすること。 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしないこと。
接触回避 衛生対策	「10. 安定性及び反応性」を参照すること。 取扱い後はよく手を洗うこと。 本製品を使用する時に飲食又は喫煙をしないこと。
保管	
安全な保管条件	2～10℃に保管する。直射日光を避け、暗所に保管する。
安全な容器包装材料	製品本来の容器で保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない。
許容濃度	
日本産業衛生学会	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3):未設定(2008年版)
ACGIH	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3):未設定(2008年版)
設備対策	屋内作業場での使用の場合は、換気すること。 この物質を貯蔵ないし取り扱う作業場には手洗い・洗面器を設置し、その位置を明瞭に表示すること。
保護具	
呼吸用保護具	必要に応じて適切な個人用呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な個人用保護手袋を着用すること。
目の保護具	適切な個人用保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な個人用保護衣等を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体
色	白色～微黄白色
臭い	データなし
融点／凝固点	-
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	-
動粘性率	データなし
溶解度	-
n-オクタノール／水分配係数(log値)	-
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	-
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ	なし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の条件下では反応性はない。
化学的安定性	通常の取扱条件において安定である。
危険有害反応可能性	通常の条件下では反応性はない。
避けるべき条件	直射日光、熱、空気
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

	成分の有害性情報	製品
急性毒性(経口)	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) ラットを用いた経口投与試験のLD50値8,000 mg/kg(JECFA(1966))から、区分外とした。 エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6) rat LD50=2000mg/kg mouse LD50=2050mg/kg(原料元データ)	情報なし

	成分の有害性情報	製品
急性毒性(経皮)	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) データがないので分類できない。	情報なし
急性毒性(吸入:ガス)	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) GHS定義上の固体であるため、ガスでの吸入は想定されず、分類対象外とした。	情報なし
急性毒性(吸入:蒸気)	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) データがないので分類できない。	情報なし
急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) データがないので分類できない。	情報なし
皮膚腐食性/皮膚刺激性	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) 本物質は国連GHS皮膚刺激性区分3に相当すると思われるが、国内では不採用区分につき、区分外とした。 エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6) Category 2(原料元データ)	情報なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) データ不十分なので分類できない。 エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6) Category 2A(原料元データ)	情報なし
呼吸器感作性	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) データがないので分類できない。	情報なし
皮膚感作性	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) 明確な陰性データがないので、分類できない。 エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6) Category 1(原料元データ)	情報なし
生殖細胞変異原性	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) 体細胞を用いたin vivo変異原性試験(ラット骨髄を用いた染色体異常試験)で「染色体異常は観察されなかった」(HSDB(2007))との記述があるので、区分外とした。 エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6) データなし。(原料元データ)	情報なし
発がん性	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) 主要な国際的評価機関による評価がなされていないので分類できない。 エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6) データなし。(原料元データ)	情報なし
生殖毒性	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) 高用量での影響が不明であり、雄の生殖機能に関するデータはないので、分類できない。 エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6) データなし。(原料元データ)	情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) 生殖毒性で引用文献として使用したFood Chem. Toxicol. 40(2002)のヒト症例の項には「本物質の経口投与により遅延型過敏反応を示した17歳の精神病患者」の例が記述されているので、分類できない。 エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6) 区分3(気道刺激性)気道刺激性(原料元データ)	情報なし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) プロピルエステルが混在する餌をラットに18ヶ月間経口投与した試験で「ある程度成長抑制が見られたが、病理学的な変化はなかった」(JECFA(1966))との記述があるが、用量は区分1のガイダンス値の範囲内である。高用量での影響は不明なので分類できない。 エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6) データなし。(原料元データ)	情報なし

	成分の有害性情報	製品
誤えん有害性	4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3) データがないので分類できない。 エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6) データなし。(原料元データ)	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性

4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3)
製品:水生環境有害性 短期 (急性):情報なし
甲殻類(オオミジンコ)の48時間EC50 = 36mg/L(環境庁生態影響試験、1999)から区分3とした。

製品:水生環境有害性 長期 (慢性):情報なし
急性毒性区分3であり、急速分解性に関するデータがないため、区分3とした。

エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6)

製品:水生環境有害性 短期 (急性):情報なし

Golden ides LC50=>500mg/L/96hr(原料元データ)

残留性・分解性

データなし

生態蓄積性

データなし

土壌中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を依頼する。なお、本製品の廃棄に際しては、潜在的な感染性があること、フェノール類 (4-ヒドロキシ安息香酸メチル)を含むことに留意する。(廃棄は、国、都道府県、市町村の法規制に則る必要がある。)

14. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制

消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。

海上規制

船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空規制

航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

化学物質管理促進法 (PRTR法)

4-ヒドロキシ安息香酸メチル(CAS:99-76-3)
第1種指定化学物質(2023年4月1日以降、第2種指定化学物質)
(「法第2条第2項」、「施行令第1条、別表第1」)

・エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム(2水和物)(CAS:6381-92-6)
第1種指定化学物質(2023年4月1日以降)
(「法第2条第2項」、「施行令第1条、別表第1」)

労働安全衛生法

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

医薬品医療機器等法

非該当

水質汚濁防止法

生活環境汚染項目(法第2条第2項第2号)及び指定物質(施行令第3条の3)として、フェノール類(4-ヒドロキシ安息香酸メチル、2.2w/w%)を含む。

16. その他の情報

参考文献

- 1)製品評価技術基盤機構 http://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs_index.html
- 2)厚生労働省 職場のあんぜんサイト http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/GHS_MSD_FND.aspx
- 3)GHSに基づく化学品の分類方法 (JIS Z7252:2019)
- 4)GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場の表示及び安全データシート(JIS Z7253:2019)

その他

本データシートは作成年月日での製品情報を記載しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。記載されている内容は、安全な取扱いを確保するための情報であり、いかなる保証をなすものではありません。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い申し上げます。

改訂履歴

作成日:2017年4月1日

改訂日:2022年5月16日

改訂日:2023年3月17日